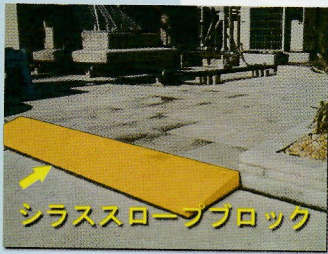


舗装 シラスブロック

シラスブロックとは



シラススロープブロック

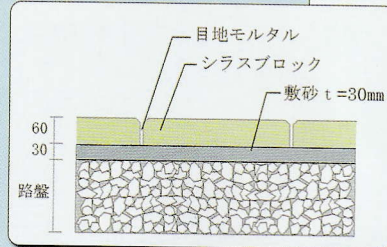


シラス舗装ブロック

シラスブロックとは、シラスの特性である軽量多孔性の機能と、コンクリート平板ブロックと同程度の強度とを併せ持った製品です。

次のような効果を期待することができます。

- ・ 舗装面温度制御効果により、ヒートアイランドを緩和します。
- ・ 高保水性構造によるスリップ防止・下水道負荷の軽減します。
- ・ 養分を含まない材質のため、雑草などの維持管理を軽減します。



シラスブロックと一般的なコンクリート平板との比較 コンクリート平板ブロックと同程度の強度を持ちながら「軽量・多孔性」

スリップ防止 (多孔性)

スリップする一番の原因は、舗装の表面にできる薄い“水”の膜。この水を吸い取るシラスで作った「シラスブロック」をおすすめします。

	シラスブロック	一般的なコンクリート平板
拡大		
構造	イビツな構造・高保水性 =水が溜まりにくい =滑りにくい	ツルツルした表面・保水性低い =水が溜まりやすい =滑りやすい

強度

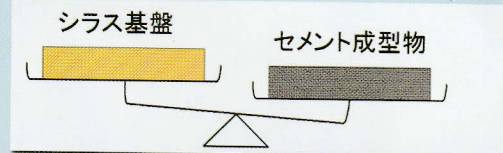
コンクリート平板ブロックと同程度の強度を有します。

	圧縮強度 (kgf/cm ²)	曲げ強度 (kgf/cm ²)	すべり抵抗 (BPN)	吸水率 (%)
シラスブロック	135	54	80 ~ 106	19

※圧縮強度：平板ブロック 120kg/cm² (jis-A5371) に準拠
 ※曲げ強度：50kg/cm²以上
 ※吸水率：15 ~ 20% (jis-R2205)
 ※他：耐凍害性（異常なし）
 ※かさ比重：1.5 ~ 1.7
 ※バリエーションにより数値差あり

重量

「シラス基盤」と「セメント成型物」の重量比較
 通常セメント成型物の約 60 ~ 80% 程度と軽量です。



※構造物への負担が軽減し、作業が容易です。

管理軽減

「シラス緑化基盤」は一般土壌と比較して養分を多く含まないことから、雑草の生長が少なくなります。また、下から突き上げるような「竹類・カヤ」を物理的にシャットアウトするため、**雑草管理を軽減**することができます。

<施工例>



施工前



施工後

シラスブロックによる舗装面温度抑制効果

舗装面温度測定から、通常のアスファルト・コンクリート舗装に比べてシラスブロックのほうが、舗装面温度が低いことが判りました。この測定では、**コンクリート舗装面より約 13 度低減**（コンクリート舗装最高温度時）で確認されました。

